

台場小学校の経営方針について（全校保護者会にあたり）

令和7年度の教育活動がスタートして、3週目になりました。いつも台場小学校・幼稚園の取組に対し、ご理解ご協力をいただき、ありがとうございます。

小学校の全校保護者会にあたり、今年度の教育活動の中で、大切にしていきたいと考えていることを、簡単にご紹介します。



上の写真は、休み時間の一コマ

本校は「自分も大事、友達も大事、認め合える児童の育成」を人権尊重教育を進める上での大きな柱として、子どもたちの豊かな相互関係と自己実現を目指して教育活動を進めております。学校の取り組みには、以下7つの柱を立てています。

一つ目は、「自他を大切にし、多様性を受け入れ、よりよいものを求める子」の育成です。今年度も、東京都が指定する人権尊重教育推進校として、子どもたちの人権感覚（人権意識や意欲、態度、実践行動力など）を育む取組を、それぞれの学年の中で進めてまいります。

二つ目は、「必要な知識・技能と課題解決力をもち、新たな課題を見つける子」の育成です。問題に取り組む意欲、実際に解決していく力は、毎日の授業の中で培われていきます。毎日の授業を大切に、教育活動を行ってまいります。また、多様な児童への対応は、校内の様々な立場の教職員が連携を深め、指導にあたってまいります。

三つ目は、「心身ともに健康な生活を送ろうとする意欲をもち、実践する子」の育成です。まずは、生活の基盤であるよりよい生活習慣の定着を目指します。ここについては、各家庭のご理解が欠かせません。ご協力よろしくお願ひいたします。学校では、運動の習慣化、健康意識を高める取組を、それぞれのタイミングで実施してまいります。

四つ目は、「豊かな国際感覚を身につけて、共生共存社会の実現を目指す子」の育成です。これまで各学年で進めてきた地域を教材とした学習のさらなる充実を目指し、特に3年生以上では、探究的な学習を（品川区の方針に従い）試行的に進めてまいります。

五つ目は、「保幼小一体教育の学び舎から次のステージへ堂々とスタートできる6年生」の育成です。本校・園は、区内でも特徴的と言ってもよい、保幼小が一体となった施設です。形式だけではなく、実質的に保幼と小の連続性について「架橋研」という研究を保幼小で協力して進めています。

他にも、子どもたちの「主体的・自律的な態度の育成」「安心・安全な学校づくり」も大切にしながら、教育活動を展開してまいります。

どうぞこれからの1年間、よろしくお願ひいたします。